

パクリタキセル療法

【外科】⑱【胃癌・乳癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印
身長: cm	体重: kg
体表面積: m ²	Cr: mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 4週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	22	~28
施行日	/	/	/		
パクリタキセル	↓	↓	↓	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
※①	5%ブドウ糖 250mL 1時間
※①	同時に 側管より 内服薬レスタミン10mg 5T デキサート注6.6mg 1V ガスター注20mg 1A 生食 100mL 30分
②	●パクリタキセル【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 1時間
③	生食 50mL 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
パクリタキセル	80 mg/m ²	mg/Body

■注意・確認事項

- パクリタキセル投与中はアレルギー発現に注意すること。特に投与開始10分以内は頻回に観察すること。
- 過敏症予防の前投薬を終了して30分以上経っているのを確認してからパクリタキセルを投与すること。
- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。

入力 薬剤師	看護師	看護師